

勝彦の千思万考

福童・寺福童の一部が市街化区域に編入

令和3年4月30日付で小郡中学校、小郡地域運動広場を含む21.5haが、農地や自然環境の保全を図る市街化調整区域から計画的に市街化を図る市街化区域に編入され、第1種住居地域に指定されました。大きく利便性の向上が図られ、商業施設が出店に向けて準備を進めています。



商業施設の出店予定地

※第1種住居地域とは住居環境を守るための地域です。3,000mまでの店舗、事務所、ホテルなどが建設できます。

国勢調査の速報が発表！調査人口増で収入増

小郡市の人口は前回(2015年)よりも1,425人増加した59,408人でした。この結果、来年度より地方交付税の配分が多くなり収入増につながります。これも調査員と職員が全庁あげてチーム小郡で頑張られた成果だと思います。お疲れ様でした。

国勢調査
2020



近況報告 3月に地域政党おごおり市民党を4名の有志議員で立ち上げました。《市民とつくるまちづくり!》をスローガンに活動をして参ります。党员募集中!!



勝ちゃんのでててく雑記

今回はお休みです

井上勝彦プロフィール

昭和41年2月 浮羽町(現在のうきは市)生まれ
55歳 うお座 A型

- 平成17年 小郡市議会議員補欠選挙で初当選
議会での経歴
 - ・平成20年5月～22年5月 総務文教常任委員長
 - ・平成24年5月～26年5月 議会運営委員長
 - ・平成26年5月～30年5月 議長
 - ・平成30年5月～現在 議会選出 監査委員
- 平成30年 小郡市議会議員選挙で当選。現在5期・17年目。
現在は 議席番号14番 無所属
おごおり創志会会長
議会選出 監査委員
総務文教常任委員会 委員
議会運営委員会 委員

《現在活動中の団体》

- ・おごおり市民党 代表発起人
- ・NPO法人 元気っ子未来塾 監事
- ・明るい社会づくり運動県南地区協議会 常任理事
- ・福岡都市圏研究会 会員 など

井上勝彦後援会 勝ちゃんタイムズ KATCHAN TIMES

暑中お見舞い申し上げます。

「大学生・専門学生などへの学びの継続の支援を」
「飲食店以外の業種にももっと支援を」
「長い自粛生活で引きこもりになっている高齢者の、特に一人暮らしの生きがい支援を」

市民の皆さんからいただいたご意見です。

現在、先進事例の取り組みを調査し、それぞれに担当の部署に取り組みを要請しています。

新型コロナウイルス感染症が私たちの生活に及ぼす影響は計り知れないものです。この他にもたくさんの課題が身近にあると思います。

皆さんの声を聞かせてください。
皆さんの声を市に届け、課題解決のために精一杯取り組んで参ります。

小郡市に対してのご意見やご要望をお聞かせください

TEL 0942-73-3966
FAX 0942-73-3889

井上勝彦事務所
〒838-0138 小郡市寺福童322-1

「自分だけは大丈夫…」
その油断が禁物です!

感染防止対策が不十分な
場所への外出は避けましょう

うつらない・うつさないために
「新しい生活様式」の徹底を!



小郡市民のみならずへ
新型コロナウイルス
感染拡大防止のお願い

小郡市新型コロナウイルス感染症対策本部

No.34 SUMMER 2021

国は全国民に対しての定額給付金配布事業（一律10万円）、事業者には持続化給付金の配布などの事業を実施しました。小郡市では国からの交付金を活用して各部署で小郡市の実態に合わせて感染対策や経済支援など、現在（6月議会）までに136の事業に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
地域経済や住民生活を守るために、地域の実情に応じて必要な事業を実施するための国からの予算措置

国から小郡市への交付限度額は
9億6346万円

小郡市の新型コロナ感染症対策関連事業

主な事業実績

- 事業者応援金支給事業・・・916の事業者に10万円を支給
国・県の受給者に対して10万円の上乗せ支援
- 事業継続家賃支援事業・・・136の事業者に10万円を支給
県の要請を受けて時短営業をした家賃を支払っている事業者に対して10万円の支援金
- プレミアム付き商品券「将軍藤小判」事業・・・プレミアム率20%
第1弾 販売額2億円 申込件数4229件 抽選により2940人に販売
第2弾 販売額1億円 申込件数4381件 抽選により1473人に販売
- 「がんばろう小郡」生活・経済活性化事業・・・24435世帯（全世帯の98%）
市民および事業者の支援のため1世帯5000円の商品券を全世帯に配布
- 農業経営継続支援事業・・・117の事業者に10万円を支給
国の支援事業対象者に対して10万円の上乗せ支援
- GIGAスクール事業・・・公立小学校全生徒
オンライン授業などを行うために生徒1人に1台のタブレット（端末機器）を整備
- 就学に対する支援・・・給食費の補助・スクールカウンセラーの拡充
学習支援員の配置・思い出づくり支援事業 等

新型コロナワクチン接種状況（7/8現在）

65歳以上の接種状況
（対象者17307人）

1回目 13849人
80.02%
2回目 8086人
46.72%

が接種済み

ワクチン接種記録システム（VRS）での接種状況（7/18現在）

接種対象の小郡市民
（対象者54188人 12歳以上）

1回目 17811人
32.86%
2回目 12041人
22.22%

が接種済み

※随時更新をされています。

3月議会報告

2月24日～3月22日までの27日間の会期で開催しました。市長選挙に伴い骨格予算となった令和3年度の予算について特別委員会を設置して審査しました。本来、骨格予算は義務的経費や継続事業を予算化したもので政策的な予算は計上されていませんが新型コロナウイルス感染症対策費などにより200億円を超える大型の予算になりました。

審議された主な案件

議案第20号 令和3年度一般会計予算の承認について

207億4500万円とする。
前回、平成29年の骨格予算（188億600万円）
歳入（収入）では新型コロナの影響で市税は5億円の減収の見込み

主な歳出（性質別）

扶助費は歳出全体の27%、4年前に比べて約8億円の増加。投資的経費に関しては緊急財政対策計画により新規事業は原則凍結のため大幅に削減。

扶助費 地域福祉・児童福祉・障害者福祉・高齢者福祉や生活保護等福祉にかかる支出
55億9700万円 歳出全体の27%
4年前、平成29年決算 47億9000万円

投資的経費 学校・市営住宅などの建設費や道路・橋梁などの整備・維持にかかる支出
12億2800万円 歳出全体の6%
4年前、平成29年決算 23億3500万円

議案第29号 令和2年度一般会計補正予算（第14号）の承認について

6700万円を減額した294億1661万円とする。
事業費の整理をするもの。新型コロナ感染症対策事業として新規で2事業を追加。

- キャッシュレス（PayPay）ポイント還元事業・・・3334万円
感染症対策として有効な非接触型決済システムの普及と市内商店での消費喚起を図るためのもの
- サプライヤー一時支援金支給事業・・・1545万円
飲食店の時短営業や外出自粛の影響で売上が減少した事業者で国の支援金受給者に対して10万円の上乗せ支援をするもの

6月議会報告

6月7日～25日までの19日間の会期で開催しました。市長選挙が施行され現職の加地市長が当選をされました。引き続き2期目の市政運営にあたられます。新型コロナウイルスの影響で価値観が大きく複雑に変化しています。今までの慣例にとられない、市民起点で考えた市民ファーストの政策の実現に取り組んでいただきたいと思います。

審議された主な案件

議案第20号

令和3年度 一般会計補正予算（第3号）の承認について
2億4130万円を追加した212億6689万円とする。
骨格予算に対しての政策的経費（肉付け予算）、新型コロナ対策、2重計上分の予算整理など。

主な事業

- 地域見守り活動推進事業・・・784万円
青パトを全てのコミュニティセンターに配置
- デマンドタクシー導入実証実験事業・・・609万円
立石、御原、味坂ルートコミュニティバスを休止、現状にあった新たな公共交通体系の構築を目指して週3回、8時～16時までの運行で1年間試行します



新型コロナ感染症対策事業

- ★ 家賃支援金支給事業・・・322万円
休業・時短営業をした飲食店で県の家賃支援金給付事業者に乗せ支援をするもの
- ★ サプライヤー等月次支援金・・・1600万円
飲食店の休業・時短営業や外出自粛の影響で売上が減少した事業者で、国・県の支援金受給者に対して上乗せ支援をするもの
- ★ 就学援助通信費補助事業・・・955万円
低所得世帯に対し、家庭におけるタブレット活用のための通信費を月あたり1000円補助するもの
- ★ プレミアム付き商品券「将軍藤小判」事業・・・2000万円
（第3弾）販売額2億円 プレミアム率20%
令和3年秋発行予定

ごおり創志会

会派代表質問～6月議会にて～

コストコ誘致の取り組みについて

質問

コストコの出店に市民は非常に期待をされています。小郡市は土地利用の点から様々な法律で規制されていますが、誘致に取り組む決意について、また、コストコから具体的な交渉があったのか？お尋ねいたします。

市長答弁

小郡市の土地利用に係る法的規制などから非常に厳しい現状であります。しかしながら、難しいから何もしないのではなく、この大規模集客施設の誘致は本市が持つ優れた交通便利性を最大限に生かしたまちづくりを推進することになります。果敢にチャレンジすることが私の使命であり、この取組が実現することで、地域活性化の起爆剤となり得るものと確信し、**どんな困難にも立ち向かいながらこのプロジェクトにチャレンジすることを決意しました。**

環境経済部長答弁

お話をさせていただいておりますけれども、民間企業の事業として重要な案件として動かれているということです。動きを注視しながら行政として信頼関係を築いている状況です。



新型コロナ対策について

質問

小、中学生は就学援助世帯などの対策をしていますがそれ以外の**高校生、専門学生、大学生に対して独自支援**は考えていないのか？

経営政策部長答弁

コロナ感染状況あるいはその推移を見極めながら、生活に困っている方々の対策が優先度の高い対策である。そういう認識を持ってしっかり検討していきます。

緊急財政対策計画について

質問

市長選挙において、**小郡市の財政が破綻寸前だというピラがまかれ**、多くの市民が混乱しました。小郡市財政の現状をお尋ねします。

市長答弁

緊急財政対策計画を令和元年5月に策定。身の丈に合った財政運営を確立するため、枠配分方式による予算編成や投資的経費の抑制、総人件費の圧縮など、全庁、全職員一丸となって、意識改革を行いながら**財政再建に向けた取組を行い、大きな効果**が上がっています。

経営政策部長答弁

平成26年から赤字になっていた実質単年度収支が、令和2年では黒字になる見込みです。少しずつではありますが、**財政の健全化は進んできています。**